

- 輪番制御は、必要な再生可能エネルギー（以下、再エネ）の出力制御量に合わせて、いくつかの発電設備を順番に選び、発電停止とし、各発電設備における出力制御の機会が年間で均等になるように無補償の上限内で調整する。
- 一律部分制御は、対象となる全ての発電設備に対し、必要な出力制御量に合わせて、一律の発電出力上限値（定格出力に対する%）を指示することで発電抑制を行う。

制御方式		【輪番制御】		【一律部分制御】	
運用方法		出力制御の必要量に合わせて、日毎に発電設備を輪番で停止し、出力制御の機会が年間で公平になるように出力制御を実施		出力制御が必要な時間に、全ての対象発電設備で一律に同じ出力上限値(%)を設定し出力を抑制	
個々の発電所の出力イメージ		<p>対象となった発電設備は発電停止</p>		<p>出力上限値を設定</p>	
適用事業者さま		旧ルール*	新ルール*	無制限・無補償ルール*	FIT制度認定以外
契約 申込 受付	太陽光	2014年9月30日まで	2015年1月26日 ～2017年2月2日	2014年10月1日以降	時期は関係なし
	風力	2015年1月25日まで		2017年2月3日以降	時期は関係なし
無補償の上限		年間30日	年間720時間	上限無し	上限無し

※ FIT制度の各ルールは、系統接続に係る契約申込みの受付日によって分かれ、無補償による出力制御の上限（日数・時間）が異なる。